

1 指定管理者名	特定非営利活動法人 ワークスコープ
2 指定期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日
3 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関する事。 2 児童館の維持管理に関する事。 3 目的外使用許可にかかる事務に関する事。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関する事。 5 事業評価に関する事。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求めるときは、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によるものが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	開館時間中(10:00~18:00)、自由来館となっている。	-	
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 ※①がないため②の2倍を点数とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によるものが不適当であると判断される場合他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値  平均値比(上記(3)適用) ※今回は指定管理4年目の評価のため、本来は上記(2)を適用するが、25年度に利用人数のカウント方法を見直したため、算出に1~3年目(22~24年度)の平均利用人数を使うことは実態とそぐわない。従って、25年度の利用人数で26年度の利用人数を割ることで平均値比を求める。  117%÷利用人数(延べ人数 17,232人)÷14,768人	105%以上 5点	全体的に来館者が増加している。小学生は、低学年中心に来館が増加し、中学生は、児童館を居場所とし、集団での来館が増えた為、人数が増加した。  【平成26年度】来館者数 17,232人 乳幼児:3,552人 小学生:6,719人 中学生:861人 大人:6,100人  【平成25年度】来館者数 14,768人 乳幼児:3,352人 小学生:5,560人 中学生:420人 大人:5,436人  ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。	10点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	・乳幼児対象事業(計95回開催、延べ2,069名参加) ・児童対象事業(計120回開催、延べ968名参加) ・多世代間交流事業(計27回開催、延べ466名参加) ・一般対象事業(計70回開催、延べ700名参加) ・子どもボランティア事業(計22回開催、延べ110名参加) ・中学生対象事業(計54回開催、延べ84名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計15回開催、延べ91名参加)	仕様書以上 12点	・仕様の事業をすべて目標回数以上行い、適正に実施した。 ・地域と連携を図り、事業を行っている。 ・児童を対象とした事業では、児童の意見を取り入れつつ事業を実施し、他団体と連携した事業も行った。	12点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る:2~0点	・地域の特性を活かした事業(計19回開催、延べ322名参加) ※別紙:事業報告書 参照	期待以上 12点	・地域の特性を活かした事業を適正に実施した。 ・天候不良のため実施できない事業もあったが、地域と連携することで、お茶摘み、獅子舞いなど、他館ではできないような体験を行うことができた。	12点	
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。  ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	屋内・トイレの清掃:毎日 ガラス・備品の清掃:週1~3回 照明器具の清掃:随時 館庭の清掃:週2~3回等の定期清掃、日常清掃を実施。 駐車場、児童館周辺、公園等も、定期的に清掃している。  電気工作物・運動器具・保守点検:委託により実施	適正(普通) 2点	仕様書に定める回数が適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			非常通報装置・消防用設備:委託により実施	適正(普通) 2点	法定点検、日常点検ともに、適正に実施されている。	
			③保安・警備			・鉄骨鋼線取り付け・軒天及び床下換気口防虫網等取り付け(33,000円) ※10万円未満であったため、仕様の定めにより、指定管理者の負担で修繕を行った。	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した場合は、遅滞なく対応している。	
			④小規模修繕			屋根(塗装) 倉庫のトタン 遊戯室床 遊戯室入口扉 事務室壁 市へ報告済み。 毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。	適正(普通) 2点	日常の業務の中で、危険箇所を把握し、適正に対応されている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正(普通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・「節電・節水に努める」 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房の設定温度を28度に設定、プール遊びで残った水を打ち水にし暑さ対策にする、夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットをひくなど、季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 ・「廃材や消耗品の再利用」 紙はリサイクル紙を利用 関係者機関への連絡はメールを利用。  玄関に手すりを設置しており、トイレは洋式化している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			②環境への配慮			備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			特定非営利活動法人ワークスコープとして『個人情報保護規定』を作成し、情報は施設保管のうえ管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④備品管理	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・6月に1件、小2女子がとび箱を跳んだ際、バランスを崩し、左手人差し指と中指を骨折。	事故なし・対応に不備なし 0点	適切な対応がなされ、市への報告も適宜行われた。	0点	
		⑤個人情報保護							
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入9,571,745÷支出9,320,774≒103%	105%未満~100% 4点	・指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。 ・25年度は人事異動に伴い、他館へも勤務することが多かったが、26年度はその回数が減り、人件費の減少に繋がった。	4点	
		(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	クラブ終了時や事業開催後などに、感想や意見を聞く場を設けた。乳幼児クラブでは、季節行事やクッキングを行いたいとの声があったので、次期のクラブに取り込むことで対応した。	適正(普通) 7点	利用者の意見を聞く機会を設け、事業に反映させている。	7点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし。	苦情なし・適正(普通) 4点	ワークスコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	4点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)  (2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価面に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15  提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の団体と共催で事業を開催したり、地元自治会の行事に、積極的に参加する事ができた。</li> <li>・隣接する坂上公園に行き来する児童への対応も行った。</li> <li>・安全な運営を行うため、常時勤務する職員以外に有資格者の登録がある。大きな事業や学校の長期休暇中など来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応できる様に、人員確保に努めた。</li> <li>・ワーカースコープでは毎年「子ども・若者フォーラム」を開催し、子育て・子育て支援の大規模な研究交流会を行っている。</li> <li>(平成26年度・・・H27.1.11～12 東京・早稲田大学にて開催)</li> <li>・下記の研修会に参加し、伝達研修を行った。</li> <li>全国児童館長研修会・健全育成専門研修会・児童厚生員等基礎研修会(主催:児童健全育成推進財団)、児童館職員等研修会(主催:岐阜県児童館連絡協議会)、子育てセミナー・リーダー研修(主催:NPO法人子育てひろば全国連絡協議会)、普通救命救急講習</li> </ul>	期待以上 13点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事へ職員の参加や、地域との積極的な連携を行っている。</li> <li>・隣接する坂上公園の清掃、公園内での子どものケガなどにも配慮されていた。</li> <li>・移動児童館を行う際、手厚く児童を見守るため、常時2名のところを3名配置した点は評価できる。</li> <li>・全国組織である点を活かし、様々な研修に参加し、それを共有することで職員の資質向上に努める姿が見られた。</li> </ul>	13点	
5	(1)報告書類の提出状況	0  提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点	
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0  指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	市からの指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点	
合計		100  【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				82点	
						<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的な評価</li> <li>・概ね良好な管理がされている。</li> <li>・参加者の満足度、地域との連携など概ね良好である。</li> </ul>	良好